



公益信託 荘内銀行 ふるさと創造基金 支援 3Dプリンター活用事例集の作成 ～3Dプリンターの輪を広げよう～

3Dプリンター活用事例集の原稿募集

趣 旨

3Dプリンター活用事例集をまとめて、情報交換するとともに
なお一層の活用の推進を図る。



原 稿

- ・ Microsoft Word文書、A4版、12ポイント、42文字×44行、2ページ
- ・ 原稿に4枚程度以上の写真を入れてください。図表の挿入も自由です。
- ・ 複数者の原稿をお寄せいただいても結構です。

原稿の記載例

- ・ タイトル、所属、実践者
- ・ 1 はじめに（動機やねらい）
- ・ 2 実践内容（使用ソフト・造形物・活用方法・ポイント・工夫点・成果など）
- ・ 3 まとめ（感想・課題など）

原稿の締め切り

平成31年2月12日（火）



電動義手（HACKberry）
（部品を3Dプリンターで製作）

原稿の提出先

原稿はメールにて大津 清（ootu@omn.ne.jp）までお送りください。

問い合わせ先

やまがた メイカーズ ネットワーク

代表 大津 清（ootu@omn.ne.jp） TEL090-8783-0665



手作り3Dプリンター



やまがた メイカーズ ネットワーク（略称:YMN）

平成26年2月、山形県内を中心に、教育界・産業界・関係機関等の有志が連携して組織して発足しました。山形県内において、ものづくりを通じ、やまがたの次代を担う人財を育成するための教育活動を展開・支援しています。

公益信託 荘内銀行
ふるさと創造基金

この事業は公益信託 荘内銀行 ふるさと創造基金の支援を受けて実施するものです。